

補助事業番号 20-2-060

補助事業名 平成20年度 障害者ケアホーム等の建築整備補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 むつごろう会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ア. 障害者の福祉の向上を図るために障害者ケアホーム等を建築整備し、もって社会福祉の向上に寄与する。

長崎県諫早市に位置する当オープンハウスむつごろうは、日常生活を営むに支障がある精神障害者が、社会に適応することができるように必要な訓練及び指導を行う、定員20名を対象とした二人部屋10室で構成された生活訓練施設です。利用者のプライバシーの確保、個性に合わせた生活環境等のサービス提供が重視される今、既存の施設では困難となってきています。また障害者自立支援法でも個室(7.43㎡)の提供が原則となっていますが、建物の構造上(鉄筋コンクリート構造)改築が難しいため既存の生活訓練施設10室をケアホームにし、不足する2室のケアホームと8室のグループホームを同地区に整備し、新法の意向に沿って利用者が地域において共同で安心・安全な生活が送れる環境を提供し、社会復帰への増進を進めます。

(2) 実施内容

補助事業の目的を達成するため、下記の事業を行った。

障害者ケアホーム 新築定員10人
障害者グループホーム

ア. 建物 (構造 木造 1階建て 1棟 194.60㎡)

(内訳)

| 1階 | 194.64(㎡) | 室数 | 面積(㎡) | 暖冷房(㎡) | スプリンクラー(㎡) |
|-------------|-----------|----|--------|--------|------------|
| 玄関 | | 1 | 4.14 | | |
| 相談室(和室 6畳) | | 1 | 9.94 | 9.94 | |
| 談話室(和室 10畳) | | 1 | 16.56 | 16.56 | |
| 居室(洋室 6畳) | | 10 | 99.37 | 99.37 | |
| 収納 | | 12 | 19.46 | | |
| 浴室 | | 1 | 3.31 | | |
| 脱衣室 | | 1 | 1.66 | | |
| 洗面所 | | 2 | 3.31 | | |
| 便所 | | 3 | 4.68 | | |
| 廊下 | | | 30.10 | | |
| 簡易台所 | | 1 | 2.07 | | |
| 合計 | | | 194.60 | 125.87 | |

イ. 特殊付帯設備

(ア) 暖冷房設備 設置面積 125.87 m²

ウ. 初度調弁

初度調弁一覧表

| 品名 | 数量 | 単価 (円) | 金額 (円) |
|-------------------|----|---------|-----------|
| ベッド (個室用) | 10 | 50,000 | 500,000 |
| 食器棚 (談話室) | 1 | 50,000 | 50,000 |
| テーブル (談話室) | 1 | 50,000 | 50,000 |
| プラズマ TV42 型 (談話室) | 1 | 290,000 | 290,000 |
| VHS・DVD レコダー | 1 | 85,000 | 85,000 |
| CD/MD コンポ | 1 | 58,000 | 58,000 |
| 洗濯機 | 1 | 50,000 | 50,000 |
| 洗濯機 | 1 | 60,000 | 60,000 |
| 乾燥機+専用器具 | 2 | 73,500 | 147,000 |
| 合計 | | | 1,290,000 |

2. 予想される事業実施効果

グループホーム・ケアホームが整備されたことにより、家庭復帰が困難な障害者でも、世話人の介助や援助の支援を受けながら、一般社会への活動参加が見込まれる。また個々の支援や援助を受けることで、継続して心身の安定を図りながら、自立への一歩を踏み出すことができ、利用者自身が自分の将来の展望を考える機会をつくることができると思われる。

3. 本事業により作成した印刷物

機関紙「むつごろうプレス」、むつごろう会パンフレット

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：社会福祉法人 むつごろう会

住所：854-0093 長崎県諫早市本野町 642-6

代表者名：理事長 花堂 兵郎

担当部署：共同生活事業所オープンハウスむつごろう

担当者名：次長 小倉 忠彦

電話番号：0957-25-9222

F A X：0957-25-9222

E-mail：open@mutugorokai.com

U R L：<http://www.mutugorokai.com>